

学校には、感動がある！

これからの社会に貢献する人間性豊かで品格あるたくましい人の育成に向けて

～主体的に考え実行し学年の学習をまとめ上げる3学期！ 2～

校長 村上 昭夫

○2月となりました。

2月のことを「如月」と言いますが、「衣更着」衣をさらに着るという字を当てることもあります。季節が示すように「寒さが厳しく重ね着をする季節」という意味があったという説が有力のようです。そんな2月ですが、今日は「節分」、そして明日は「立春」です。出勤途中に見る梅の木の花が咲き始めていることに気づきます。春の訪れも感じてきています。3年生は進路決定に向けて、自分の力を最大限に出そうと、学習、健康に十分気を配って生活しているところです。心から応援しています。2年生、1年生は、進級に向けて、今年度1年間を振り返り、学びを深めていく時期です。3年生、2年生となるにふさわしい人となるよう、時間を大切にして学校での学びに向かうよう願っています。

◆研究発表会を開催しました。

一昨日、令和2・3年度大田区教育委員会教育研究推進校として研究発表会を開催いたしました。新型コロナウイルス感染防止の観点からオンラインでの開催を行いました。「読解力を向上させる指導の工夫」を研究主題としてこの2年間本校教員が協議し進めてまいりました。国語科で言う「読解力」にとどまらず各教科において、「判断の根拠や理由を示しながら自分の考えを述べることができる。」、「情報を探し出し、理解し、熟考できる。」ことを高める指導について研究しました。その成果を保護者の皆様にもお伝えする機会を作りたいと思っています。

○学校評価アンケートの結果から

本年度も、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じながら、適切に教育活動を進めて参りました。成果が表れてきています。学習やそれぞれの活動に向かう姿勢が向上しています。12月に実施した学校評価【生徒】アンケートの結果を「よくあてはまる」「ややあてはまる」の回答の合計の割合で見えます。「私は授業で学習したことは、理解できている」の問いは、**85%**となっています。「先生方の授業はわかりやすい」は**90%**、「先生方は私の質問にいていないに答えてくれる」は**94%**を示しています。

ただし、「私は授業中、課題に意欲的に取り組んだり発言したりする」ことが**73%**であり、「私は授業でわからないことは先生に質問する」は**60%**と昨年同様低い数値を示しています。本校の課題であるところです。タブレット端末の活用も工夫し改善したいと考えます。本校の教員は、今年度も「質問にいていないに答えてくれる」と評価をしてくれています。**質問することが理解度の向上につながるはずで、何を、どこを質問すればよいかは自分自身が決めることです。これが「主体的に考え実行」することの一つです。**

私たち教員としては、「よくあてはまる」の割合を多くすること、合計で100%とすることを目標として今後も取り組んでまいります。

★新型コロナウイルス感染症防止対応について

何とか乗り切りたいと思います。引き続き、規則正しい生活、マスクの着用、手洗い、3密の回避など、適切に進めて参ります。ご家庭に置かれましてもよろしくご理解ご協力方お願いいたします。本人、ご家族の体調が思わしくない場合、登校を控える等のご配慮もお願いいたします。引き続きご理解ご協力お願いいたします。

令和2・3年度 大田区教育委員会教育研究推進校 研究発表会を実施しました

令和2・3年度 大田区教育委員会教育研究推進校として研究を重ね、2月1日(火)に2年間の研究成果の研究発表会を実施しました。当日は研究授業と研究発表会を区内小中学校へオンライン形式で実施しました。研究主題を「読解力を向上させる指導の工夫」と掲げ、生徒の読解力の向上に努め、その指導の方法と工夫についての研究に取り組むことにいたしました。研究を進めるにあたって「目指す生徒像」を2点決めました。

①「判断の根拠や理由を示しながら自分の考えを述べることができる」生徒

②「情報を探し出し、理解し、評価し、熟考できる」生徒です。

読解力は大きく3つの力に分けられます。

①「情報を探し出す力」②「理解する力」③「評価し、熟考する力」

これらの力を全教科全学年でまんべんなく取り組むことで、「目指す生徒像」に近づけると考えました。また、これらの力が伸びていくと「自ら考えたことを、表現し相手に伝える力」がつくと考えました。読解力は読み解くことにだけに留まらず、読み解いた情報を元に自らの考えを創出し、そしてそれを適切な表現方法で表現し相手にわかりやすく論理的に伝えることが大切だと考えました。

この取り組みを各教科や特別支援学級を3つの部会（①国語・社会・外国語 ②理科・数学 ③実技教科・特別支援学級）に分けて実践しました。

成果としては、第3学年においては、「大田区学習効果測定（国語科）」の自由記述問題で無解答の割合が、令和2年度と比較して令和3年度では4.2ポイント減少したり、第2学年の同一問題に関しては6.5ポイント無解答率が低下したりしました。また、第3学年を対象とした「令和3年度全国学力・学習状況調査（生徒質問紙）」において「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか」の質問に対して「当てはまる」「どちらかという当てはまる」の割合が84%ありました。これは全国平均74%に対し、10ポイント上回る結果となりました。無解答の割合の低下とともに、記述内容の精度の向上も各教科で見られました。また、同じ課題に対して他の人がどのように表現するのかを、タブレットを使うことで容易に共有することができるようになり、一人一人の表現する力も向上しICT機器の導入が大きな効果をもたらしました。

課題は、読解力を向上させる機会は教科に関わる機会に留まらず、特別活動や特別の教科道徳、その他教育活動全般についても同様であると考えられます。特に、読書活動との関係は密接であり、今後はその点についても研究を深めていきたいと考えています。

父母と教師の会より石中生にエールをいただきました！！

父母と教師の会の役員の皆様が、生徒の皆さんへのエールとして、コロナ対策のための「ハンドタオル」を贈呈していただきました。デザインは石川台中学校のけやきから見た校舎をモチーフにしています。ライトブルーとライトグリーンの2色を作成していただきました。今後も手洗いの徹底が必要になりますが、生徒の皆さんの健康を守るためにも役立てて欲しいと、会長様から石中生にエールをいただきました。2月2日の朝、生徒会役員の6名の皆様が贈呈式の際、生徒代表でお礼を伝え



ました。父母と教師の会の皆様誠に有り難うございました。大切に使用させていただきます。また、「非接触温度計付き電動式オートディスペンサー（消毒の機器）」を2台コロナ対策で学校に寄贈していただいております。どうぞ宜しくお願いいたします。

◎表彰の記録◎

【第23回東京都中学生冬季バドミントン大会大田区予選大会】

女子シングルス 第1位 2年
女子ダブルス 第2位 2年

【第74回区民スポーツ大会（秋季）バドミントン大会】

中学男子ダブルス 準優勝 2年

【令和3年度 大田区総合選手権バドミントン大会】

中学男子ダブルス 準優勝 2年
中学女子シングルス 優勝 2年
準優勝 2年
第3位 1年 2名

【令和3年度 第20回 ものづくり教育・学習フォーラム】

出品名・出品者 技術科 引出し付本立て 1年
技術科 LEDドームライト 2年 2名
家庭科 メッシュケース 1年 1名
2年 2名

【第72回東京都中学校連合演劇発表会】

「 修学旅行 」 優秀賞 演劇部

【大田区立中学校アンサンブル発表会】

管楽六重奏「ゆめのかげら」・「お散歩街道」 吹奏楽部

【第55回東京都中学校アンサンブルコンテスト】

管楽六重奏「ゆめのかげら」 銀賞 吹奏楽部

【第60回東京都中学校ロードレース大会】

男子2・3年 2km競走 7分19秒 第5位 2年
男子2・3年 2km競走 7分16秒 第6位 2年
男子2・3年 2km競走 8分53秒 第7位 2年

